

胸腔穿刺

目的

- 検査のための胸水採取
- 胸水貯留に対するドレナージ

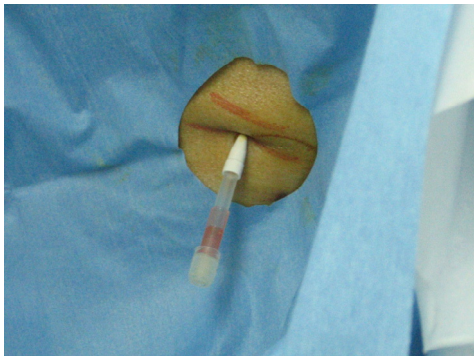
必要物品と準備

- ハッピーキャス：外径 17G 38mm， 外径 16G 38mm より医師が選択する
- ニプロ三方活栓：1 個
- ニプロエクステンションチューブ：4 本
- シリンジ 10mm， 20ml
- 局所麻酔用 1%キシロカイン 10ml
- 18G・23G 針
- イソジンプッシュ綿棒 3 本
- 穴あきオイフ
- 小オイフ
- 滅菌手袋
- 排液を入れる容器
- 滅菌スピッツ 2 本
- 固定用テープ
- キュティプラスト



基本手技と介助

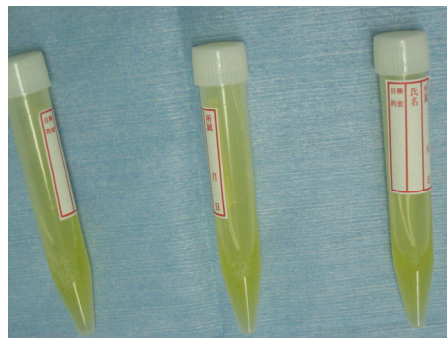
穿刺する直前までは『胸腔ドレナージ』の手順に準ずる。

術者	介助者
<ul style="list-style-type: none">• ハッピーキャスを用い穿刺を行う。 	<ul style="list-style-type: none">• 患者が清潔野に触れないよう、動かないように配慮する。

- シリンジにより排液が回収されるか確認する。確認後、三方活栓、エクステンションチューブを接続する。



- 医師からシリンジを受け取り、指示に応じて滅菌スピッツに排液を移し替え検査に提出する。



- ドレナージ中にハッピーキャスが抜けないようにテープで固定する。(医師の指示による)

- 穿刺部より低い位置に容器を置き、容器からチューブが外れないようにテープでチューブの先端を固定する。



- ドレナージ中はバイタルサインなど患者の状態に変化がないか観察する。

- 流出が止まったことを確認後、医師がハッピーキャスを抜去する。抜去後はイソジン消毒し、キューティプラストを貼付する。

- 患者の衣服を整え、物品を片付ける。記録を行う。

- 観察ポイントと注意事項は『胸腔ドレナージ』の観察ポイントと注意事項に準ずる。